

## 資料編

---

- 1 16のまちだアイ・ステートメント(全文)
- 2 日常生活圏域
- 3 参考データ集
- 4 町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会委員名簿
- 5 関係会議の開催経過
- 6 グラフデータ出典一覧
- 7 用語解説
- 8 介護サービスの種別



Machida 1 Statement

16のまちだアイ・ステートメント

1

私は、早期に診断を受け、その後の治療や暮らしについて、主体的に考えられる。

2

私は、必要な支援の選択肢を幅広く持ち、自分に合った支援を選べる。

4

私は、私の言葉に耳を傾け、ともに考えてくれる医師がいる。

5

私は、家族に自分の気持ちを伝えることができ、家族に受け入れられている。

7

私は、素でいられる居場所と仲間を持っており、一緒に時間を楽しんだり、自分が困っていることを話せる。

3

私は、望まない形で、病院・介護施設などに入れられることはない。望む場所で、尊厳と敬意をもって安らかな死を迎えることができる。

6

私の介護者は、その役割が尊重され、介護者のための適切な支援を受けている。

8

私は、趣味や長年の習慣を続けている。

9

私は、しごとや地域の活動を通じて、やりたいことにチャレンジし、地域や社会に貢献している。

12

私は、地域や自治体に対して、自分の経験を語ったり、地域への提言をする機会がある。

15

私は、支援が必要な時に、地域の人からさりげなく助けてもらうことができる。

10

私は、認知症について、地域の中で自然に学ぶ機会を持っている。

13

私は、認知症であることを理由に差別や特別扱いをされない。

11

私は、経済的な支援に関する情報を持っており、経済面で生活の見通しが立っている。

14

私は、行きたい場所に行くことができ、気兼ねなく、買い物や食事を楽しむことができる。

16

私たちも、認知症の人にやさしいまちづくりの一員です。

町田市では、認知症に関心をもつ人々が集まり、現在、認知症である「私」、これから、認知症になりうる「私」にとって、町田市がどのような地域であってほしいのか、目指すべき地域のあり方を16の文章にまとめ、活動のビジョンとしています。

この「16のまちだアイ・ステートメント」は、認知症の人をはじめ、認知症に関わる活動に参加する家族、医療福祉関係者、行政、民間企業、NPO、研究者など多くの市民の話し合いによって作られました。

## 2 日常生活圏域

日常生活圏域は、住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件などを勘案して定める区域のことです。介護保険法により、設定することとされています。

町田市では、下図のとおり 12 の日常生活圏域を設定しています。また、広域型サービス等の基盤整備に関する状況把握、計画策定などに用いる地域単位として、12 の日常生活圏域を4つにまとめたエリアを設定しています。



エリア名 (基盤整備等)	日常生活圏域名	町名
堺・忠生	堺第1	相原町
	堺第2	小山町、小山ヶ丘、上小山田町
	忠生第1	下小山田町、忠生、小山田桜台、矢部町、常盤町、根岸町、根岸、函師町
	忠生第2	山崎町、山崎、木曾町、木曾西、木曾東
鶴川	鶴川第1	小野路町、野津田町、金井、金井町、金井ヶ丘、大蔵町、薬師台
	鶴川第2	能ヶ谷、三輪町、三輪緑山、広袴町、広袴、真光寺町、真光寺、鶴川
町田	町田第1	原町田、中町、森野、旭町
	町田第2	本町田、藤の台
	町田第3	玉川学園、南大谷、東玉川学園
南	南第1	鶴間、小川、つくし野、南つくし野、南町田
	南第2	金森、金森東、南成瀬、成瀬が丘
	南第3	成瀬、西成瀬、高ヶ坂、成瀬台

※ 日常生活圏域は町単位で区分しているため、高齢者支援センター 区域と一部異なります。

日常生活圏域ごとの人口や認定者数等の状況（2023年10月1日時点）

日常生活圏域名	人口	高齢者人口	高齢化率	要介護・要支援認定者数	要介護・要支援認定率
堺第1	14,657人	4,693人	32.0%	1,028人	21.9%
堺第2	36,747人	6,634人	18.1%	1,110人	16.7%
忠生第1	32,306人	9,129人	28.3%	1,708人	18.7%
忠生第2	38,661人	13,107人	33.9%	2,713人	20.7%
鶴川第1	44,660人	11,705人	26.2%	2,124人	18.1%
鶴川第2	45,626人	13,197人	28.9%	2,570人	19.5%
町田第1	44,315人	10,039人	22.7%	2,307人	23.0%
町田第2	25,393人	9,028人	35.6%	1,966人	21.8%
町田第3	31,346人	8,700人	27.8%	1,863人	21.4%
南第1	47,310人	11,198人	23.7%	2,098人	18.7%
南第2	36,497人	10,161人	27.8%	2,339人	23.0%
南第3	33,167人	9,760人	29.4%	1,967人	20.2%

### ▼▲高齢者に役立つ情報を掲載！「マチナビ」をご利用ください▼▲

市が運用するウェブサイト「町田市社会資源検索システム【マチナビ】」では、介護予防のために運動や趣味活動・交流等を行っている団体、高齢者のちょっとした困り事への生活支援を行っている団体などの情報を地図上や特定の条件から検索することができます。

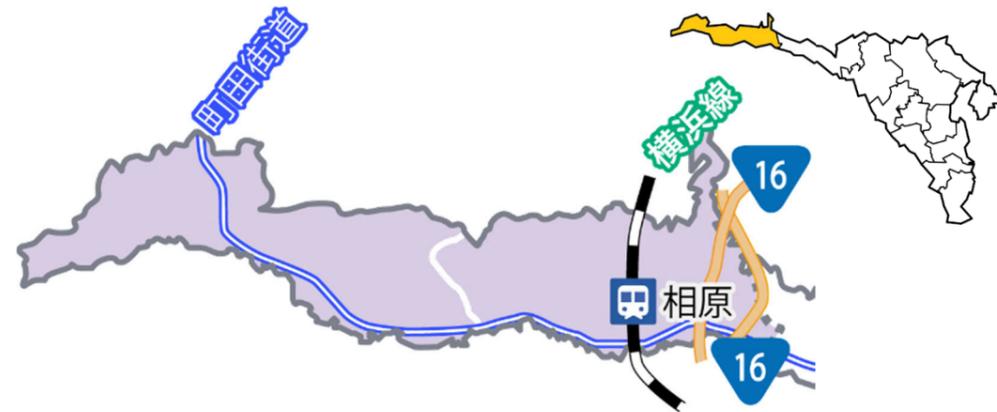
ご自宅周辺や市内全域の介護予防・生活支援サービス、介護サービス事業所情報の検索に、是非ご利用ください。



「マチナビ」はこちらの二次元コードからご覧いただけます。



# 堺第1圏域



## 地域の相談窓口

### 【堺第1高齢者支援センター】

住所：相原町 2373-1（老人保健施設サンシルバー町田内）  
電話：042-770-2558

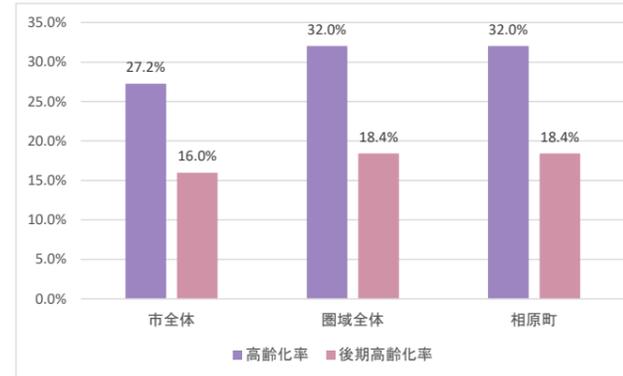
### 【相原あんしん相談室】

住所：相原町 1158-26  
電話：042-700-7121



坂下元橋地区の住民と事業所の協働によるお買い物支援「あいあい号」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合(8/10点以上)	47.3%
主観的健康感が良い者の割合	87.9%
通いの場参加者割合(月1回以上)	10.3%
独居者割合	14.9%
ソーシャルキャピタル(助け合い)得点(210点満点中)	200.0点
高齢者支援センターの認知度	74.4%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 地域のご近所付き合いについて尋ねた設問において、「互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がある」と回答した割合が12圏域中3番目に高くなっている。
- \* 災害時一人での避難の可否を尋ねた設問において、「避難できない」と回答した割合が85.4%で12圏域中最も高くなっている。

# 堺第2圏域



## 地域の相談窓口

### 【堺第2高齢者支援センター】

住所：小山ヶ丘 1-2-9（特別養護老人ホーム美郷内）  
電話：042-797-0200

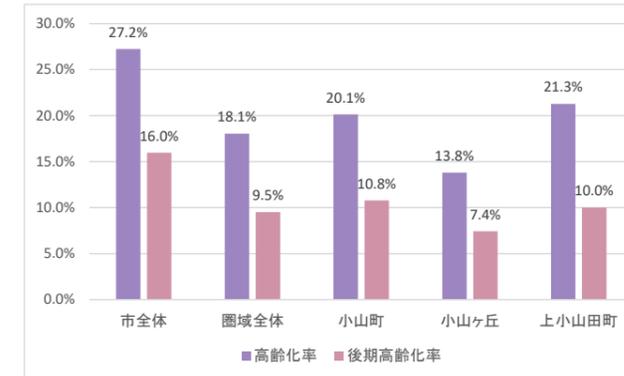
### 【小山あんしん相談室】

住所：小山町 2619  
電話：042-794-8751



小山子どもクラブ等で活動する読み聞かせグループ「さくらんぼ」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

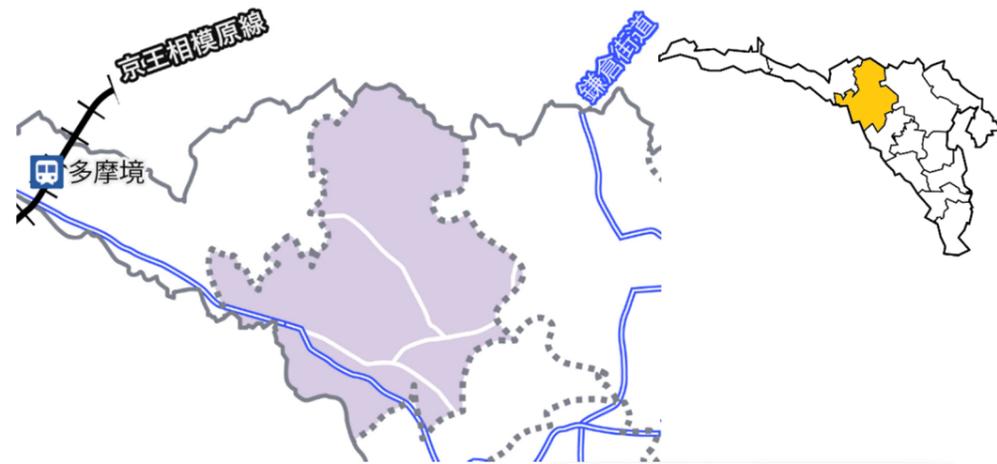
## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合(8/10点以上)	54.9%
主観的健康感が良い者の割合	84.2%
通いの場参加者割合(月1回以上)	9.7%
独居者割合	14.5%
ソーシャルキャピタル(助け合い)得点(210点満点中)	195.8点
高齢者支援センターの認知度	75.1%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 今後5年以内に現在の住まいから住み替えたい考えがあるかを尋ねた設問で「いいえ」と回答した割合が91.0%で町田第3圏域と並び12圏域中最も高くなっている。
- \* 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場に月1回以上参加している人の割合が11.8%で12圏域中2番目に低くなっている。

# 忠生第1圏域



## 地域の相談窓口

- 【忠生第1高齢者支援センター】  
住所：下小山田町 3580 ふれあい桜館 1階  
電話：042-797-8032
- 【忠生あんしん相談室】  
住所：忠生 3-1-34 もりやハイツⅡ-101号室  
電話：042-792-8888



地域の高齢者が中心となって運営する「健康チャレンジフェスタ」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	50.8%
主観的健康感が良い者の割合	86.6%
通いの場参加者割合(月1回以上)	8.1%
独居者割合	13.4%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	196.2点
高齢者支援センターの認知度	79.1%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場に「月1回以上参加している」割合が16.7%と12圏域中最も高くなっている。
- \* 災害時の避難計画の有無を尋ねた設問において、「計画している」と回答した割合が19.7%で12圏域中2番目に低くなっている。

# 忠生第2圏域



## 地域の相談窓口

- 【忠生第2高齢者支援センター】  
住所：山崎町 2200 山崎団地 3-18棟 101号 (山崎団地名店内)  
電話：042-792-1105
- 【木曾あんしん相談室】  
住所：木曾東 1-34-10 ちひろマンション 101  
電話：042-794-7901



地域の活動団体が多数参加する「ニコニコ健康フェスティバル」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

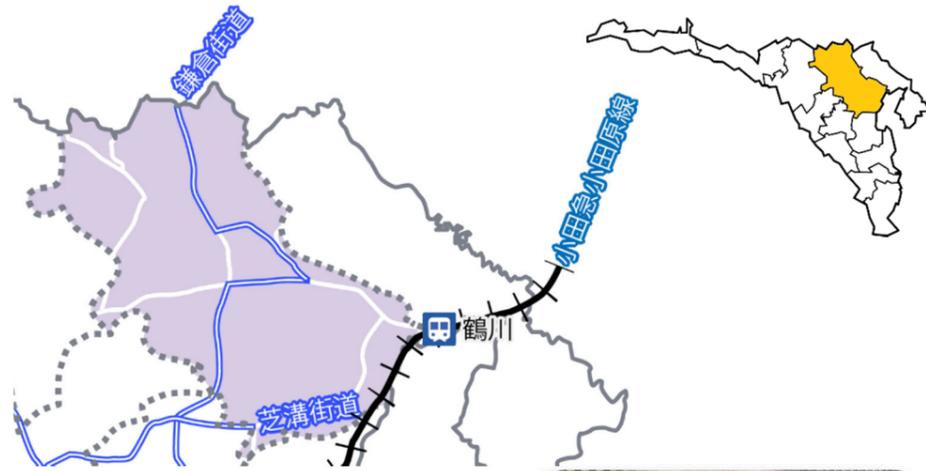
## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	42.5%
主観的健康感が良い者の割合	83.9%
通いの場参加者割合(月1回以上)	11.2%
独居者割合	32.0%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	195.3点
高齢者支援センターの認知度	77.3%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 災害時一人での避難の可否を尋ねた設問において、「一人で判断し、避難できる」と回答した割合が17.9%で12圏域中最も高くなっている。
- \* 日中の独居状況について尋ねた設問において、「よくある」と回答した割合が38.0%で12圏域中最も高くなっている。

# 鶴川第1圏域



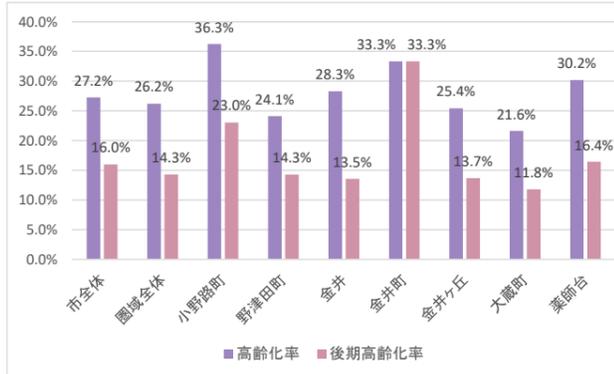
## 地域の相談窓口

- 【鶴川第1高齢者支援センター】  
住所：薬師台 3-270-1 (特別養護老人ホーム第二清風園内)  
電話：042-736-6927
- 【野津田あんしん相談室】  
住所：野津田町 831-1  
電話：042-708-8964



第二清風園で開催される  
多世代交流の場  
「ちよいよりカフェ」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	51.0%
主観的健康感が良い者の割合	90.7%
通いの場参加者割合(月1回以上)	5.5%
独居者割合	10.5%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	198.2点
高齢者支援センターの認知度	72.2%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 日中の独居状況について尋ねた設問において、「ない」と回答した割合が 32.0%で12圏域中最も高くなっている。
- \* 災害時の避難計画の有無を尋ねた設問において、「計画している」と回答した割合が 19.5%で12圏域中最も低くなっている。

# 鶴川第2圏域



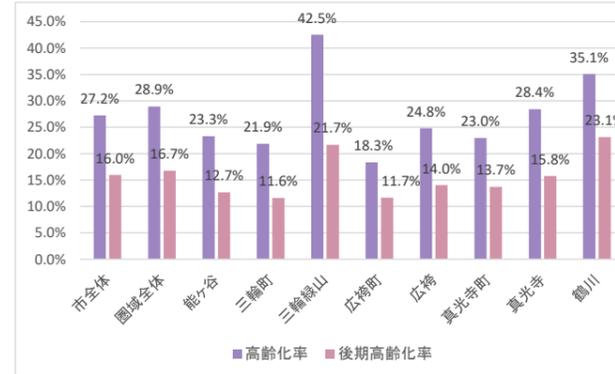
## 地域の相談窓口

- 【鶴川第2高齢者支援センター】  
住所：能ヶ谷 3-2-1 鶴川地域コミュニティ1階  
電話：042-737-7292
- 【鶴川あんしん相談室】  
住所：鶴川 6-7-2-103  
電話：042-718-1223



鶴川市民センターで地区協議会等  
が開催している交流イベント  
「ハッピーフライデー」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	55.4%
主観的健康感が良い者の割合	89.8%
通いの場参加者割合(月1回以上)	9.2%
独居者割合	17.2%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	200.1点
高齢者支援センターの認知度	75.1%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 暮らし状況について尋ねた設問において、『悪くない』(「ふつう」+「ややゆとりがある」+「大変ゆとりがある」)と回答した割合が 69.2%で12圏域中 4 番目に高くなっている。
- \* 介護や子育て等の困りごとについて尋ねた設問において、「介護の負担」と回答した割合が 39.1%で12圏域中最も高くなっている。

# 町田第1圏域



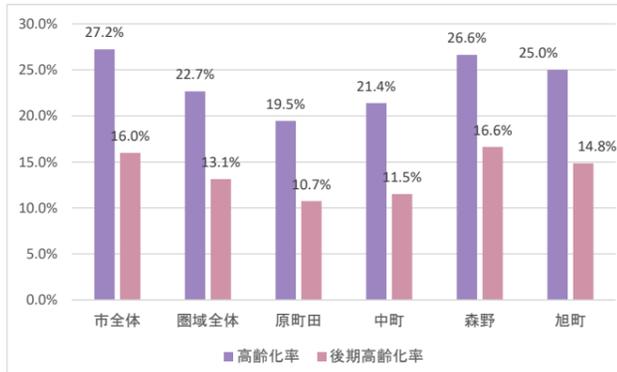
## 地域の相談窓口

- 【町田第1高齢者支援センター】  
住所：森野 4-8-39 (特別養護老人ホームコモンズ内)  
電話：042-728-9215
- 【原町田あんしん相談室】  
住所：原町田 4-24-6 (せりがや会館1階)  
電話：042-722-8500



都営木曽森野住宅で住民の皆さんと生活課題等を考える「井戸端会議」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

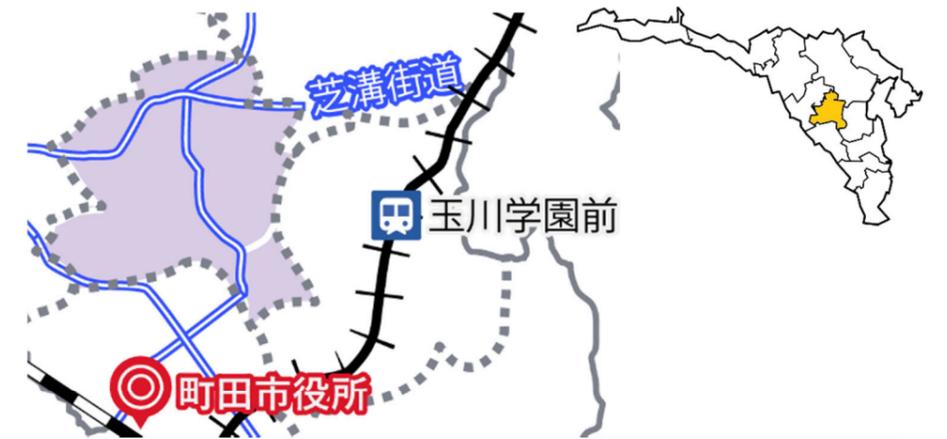
## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	42.3%
主観的健康感が良い者の割合	85.4%
通いの場参加者割合(月1回以上)	9.9%
独居者割合	23.8%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	192.9点
高齢者支援センターの認知度	76.3%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場に「月1回以上参加している」割合が16.6%と12圏域中2番目に高くなっている。
- \* 地域のご近所付き合いについて尋ねた設問において、『近所付き合いがある』(「互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる」+「日常的に立ち話をする程度の付き合いはしている」と回答した割合が26.7%で12圏域中最も低くなっている。

# 町田第2圏域



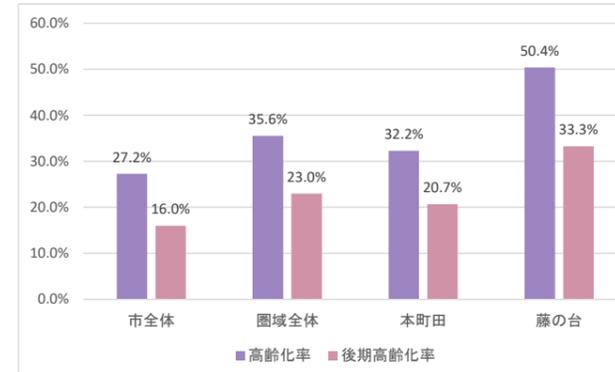
## 地域の相談窓口

- 【町田第2高齢者支援センター】  
住所：本町田 2102-1 (本町田高齢者在宅サービスセンター内)  
電話：042-729-0747
- 【本町田あんしん相談室】  
住所：藤の台 1-1-50-109  
電話：042-860-7870



歴史を通じて本町田の魅力を発信するグループ「チーム本町田1582」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	45.9%
主観的健康感が良い者の割合	85.0%
通いの場参加者割合(月1回以上)	6.4%
独居者割合	24.0%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	192.7点
高齢者支援センターの認知度	76.4%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 地域のご近所付き合いについて尋ねた設問において、「互いに相談したり日用品を貸し借りするなど、生活面で協力しあっている人がいる」と回答した割合が12圏域中最も高くなっている。
- \* 日中の独居状況について尋ねた設問において、「よくある」と回答した割合が34.2%で12圏域中2番目に高くなっている。

# 町田第3圏域



## 地域の相談窓口

### 【町田第3 高齢者支援センター】

住所：玉川学園 3-35-1（玉川学園高齢者在宅サービスセンター内）  
電話：042-710-3378

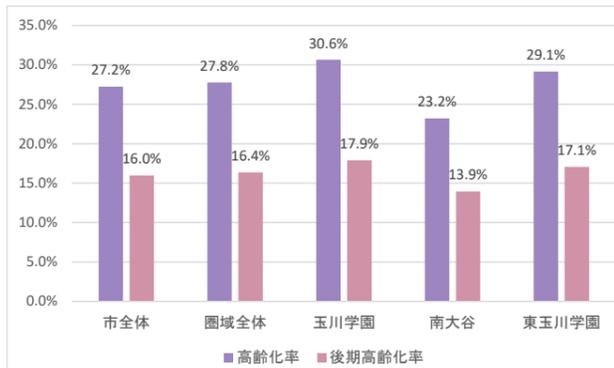
### 【南大谷あんしん相談室】

住所：南大谷 205-1-2  
電話：042-851-8421



玉川学園地区の地域団体と事業所の協働によるお出かけ支援「乗り合いサービスさくら号」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合(8/10点以上)	55.0%
主観的健康感が良い者の割合	87.2%
通いの場参加者割合(月1回以上)	8.5%
独居者割合	11.3%
ソーシャルキャピタル(助け合い)得点(210点満点中)	201.9点
高齢者支援センターの認知度	78.0%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 介護保険サービスの満足度(10点満点)を尋ねた設問における回答の平均点が7.0点で12圏域中最も高くなっている。
- \* 訪問診療の利用について尋ねた設問で「利用している」と回答した割合が38.0%で12圏域中2番目に高くなっている。

# 南第1圏域



## 地域の相談窓口

### 【南第1 高齢者支援センター】

住所：南町田 5-16-1（特別養護老人ホーム芙蓉園内）  
電話：042-796-2789

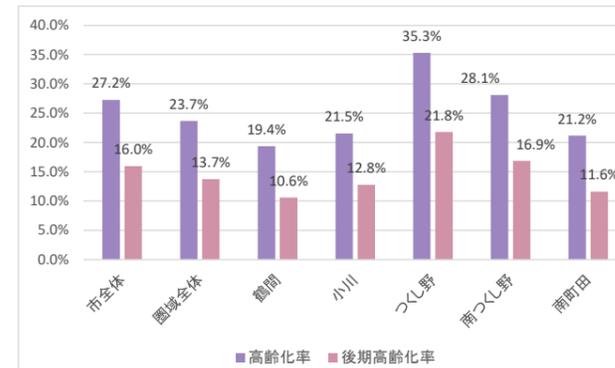
### 【小川あんしん相談室】

住所：小川 6-1-11  
電話：042-812-2127



町谷町内会館を拠点にする住民主体の多世代交流の場「小さな縁日」

## 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

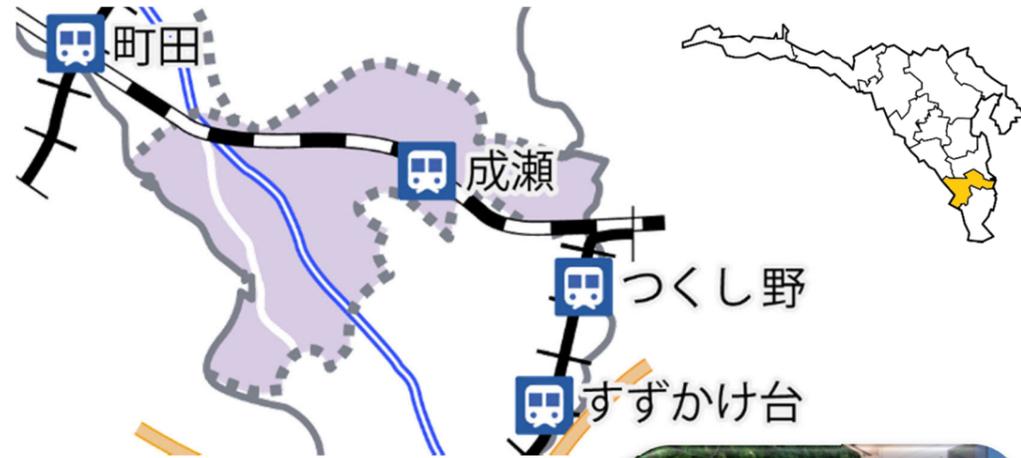
## 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合(8/10点以上)	52.9%
主観的健康感が良い者の割合	87.4%
通いの場参加者割合(月1回以上)	9.4%
独居者割合	14.5%
ソーシャルキャピタル(助け合い)得点(210点満点中)	198.4点
高齢者支援センターの認知度	70.4%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場に「月1回以上参加している」割合が15.3%と12圏域中3番目に高くなっている。
- \* 地域のご近所付き合いについて尋ねた設問において、「全く付き合いをしていない」と回答した割合が19.3%で12圏域中3番目に高くなっている。

## 南第2圏域



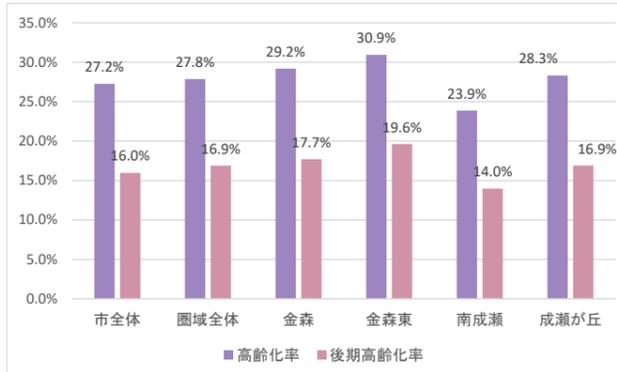
### 地域の相談窓口

- 【南第2高齢者支援センター】  
住所：金森東 3-18-16 (特別養護老人ホーム合掌苑桂寮内)  
電話：042-796-3899
- 【成瀬が丘あんしん相談室】  
住所：成瀬が丘 2-23-4 ベルハイツ成瀬 1-A 号室  
電話：042-795-9100



住民主体の多世代交流の場  
「東光寺いこいの広場」  
～夏祭りでのそうめん流し～

### 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

### 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	48.6%
主観的健康感が良い者の割合	87.6%
通いの場参加者割合(月1回以上)	7.1%
独居者割合	18.1%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	190.8点
高齢者支援センターの認知度	74.2%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 地域のご近所付き合いについて尋ねた設問において、「全く付き合いをしていない」と回答した割合が15.2%で12圏域中2番目に低くなっている。
- \* 介護や子育て等の困りごとについて尋ねた設問において、「介護の負担」と回答した割合が37.5%で12圏域中2番目に高くなっている。

## 南第3圏域



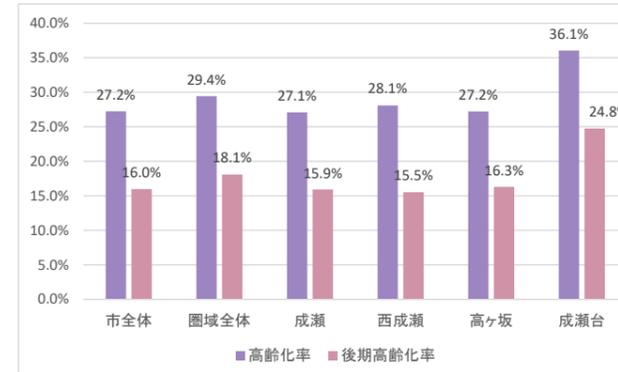
### 地域の相談窓口

- 【南第3高齢者支援センター】  
住所：西成瀬 2-48-23  
電話：042-720-3801
- 【成瀬台あんしん相談室】  
住所：成瀬台 3-8-1  
電話：042-732-3239



鞍掛台地区の自治会と事業所の協働による買い物・外出支援  
「くらちゃん号」

### 高齢化率と後期高齢化率の状況



町田市住民基本台帳(2023年10月1日時点)

### 「健康とくらしの調査」の結果

幸福感がある者の割合 (8/10点以上)	54.3%
主観的健康感が良い者の割合	86.3%
通いの場参加者割合(月1回以上)	11.7%
独居者割合	16.0%
ソーシャルキャピタル(助け合い) 得点(210点満点中)	200.5点
高齢者支援センターの認知度	80.9%

### 「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」の結果から見える傾向

- \* 訪問診療の利用について尋ねた設問で「利用している」と回答した割合が42.1%で12圏域中最も高くなっている。
- \* 災害時一人での避難の可否を尋ねた設問において、「一人で判断し、避難できる」と回答した割合が15.0%で12圏域中2番目に高くなっている。

### 3 参考データ集

#### (1) 第8期計画の総事業費の分析

##### ① 介護給付費

要介護認定者数の増加に伴い、年々、利用者数が増加していることから、介護給付費も増加傾向にあります。

##### ■1 居宅サービス

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
訪問介護	25.8億円	27.2億円	32.4億円
訪問入浴介護	2.2億円	2.3億円	2.5億円
訪問看護	14.1億円	15.1億円	17.0億円
訪問リハビリテーション	0.7億円	0.8億円	1.1億円
居宅療養管理指導	7.3億円	8.0億円	9.1億円
通所介護	34.2億円	35.7億円	39.7億円
通所リハビリテーション	4.2億円	4.1億円	4.1億円
短期入所生活介護	8.7億円	8.6億円	9.3億円
短期入所療養介護	0.4億円	0.4億円	0.4億円
福祉用具貸与	10.1億円	10.6億円	11.3億円
特定福祉用具購入	0.3億円	0.4億円	0.4億円
住宅改修	0.6億円	0.6億円	0.8億円
特定施設入居者生活介護	31.3億円	34.1億円	37.1億円

##### ■2 地域密着型サービス

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0.7億円	1.1億円	1.7億円
夜間対応型訪問介護	335万円	383万円	347万円
地域密着型通所介護	10.0億円	10.9億円	11.6億円
認知症対応型通所介護	7.4億円	7.2億円	7.6億円
小規模多機能型居宅介護	2.4億円	2.5億円	2.6億円
認知症対応型共同生活介護	13.3億円	13.7億円	14.0億円
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0.8億円	0.8億円	0.8億円
看護小規模多機能型居宅介護	1.3億円	1.5億円	1.6億円

##### ■3 施設サービス

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
介護老人福祉施設	70.1億円	70.6億円	74.6億円
介護老人保健施設	22.1億円	22.2億円	24.0億円
介護医療院・介護療養型医療施設*	5.5億円	5.7億円	5.8億円

##### ■4 居宅介護支援

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
居宅介護支援	17.6億円	17.9億円	18.5億円

##### ② 予防給付費

要支援認定者数の増加に伴い、年々、利用者数が増加していることから、予防給付費も増加傾向にあります。

##### ■1 介護予防サービス

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
介護予防訪問入浴介護	2万円	20万円	53万円
介護予防訪問看護	1.1億円	1.2億円	1.4億円
介護予防訪問リハビリテーション	595万円	680万円	825万円
介護予防居宅療養管理指導	0.5億円	0.5億円	0.5億円
介護予防通所リハビリテーション	0.8億円	0.8億円	0.9億円
介護予防短期入所生活介護	615万円	580万円	827万円
介護予防短期入所療養介護	0円	27万円	0円
介護予防福祉用具貸与	0.8億円	0.9億円	1.0億円
特定介護予防福祉用具購入	798万円	787万円	912万円
介護予防住宅改修	0.5億円	0.5億円	0.6億円
介護予防特定施設入居者生活介護	1.4億円	1.3億円	1.2億円

##### ■2 地域密着型介護予防サービス

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
介護予防認知症対応型通所介護	277万円	296万円	300万円
介護予防小規模多機能型居宅介護	303万円	213万円	336万円
介護予防認知症対応型共同生活介護	434万円	378万円	849万円

##### ■3 介護予防支援

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
介護予防支援	1.0億円	1.1億円	1.2億円

### ③ その他経費

要介護・要支援認定者数の増加に伴い、年々、利用者数が増加していることから、その他経費も増加傾向にあります。

ただし、2021年8月から自己負担額を軽減する制度の基準が変更となったため、2021年度から2022年度にかけて特定入所者介護(予防)サービス費\*及び高額介護(予防)サービス費\*は減少しています。

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
特定入所者介護(予防)サービス費	6.4億円	5.3億円	5.6億円
高額介護(予防)サービス費	9.1億円	8.9億円	10.1億円
高額医療合算介護(予防)サービス費*	1.4億円	1.5億円	1.7億円
算定対象審査支払手数料*	0.4億円	0.4億円	0.4億円

### ④ 地域支援事業費

高齢者人口の増加に伴い、年々、各事業対象者数が増加していることから、地域支援事業費も増加傾向にあります。

#### ■1 介護予防・日常生活支援総合事業費

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
訪問型介護相当サービス	1.4億円	1.4億円	1.5億円
訪問型サービスA	0.5億円	0.5億円	0.6億円
訪問型サービスC	84万円	116万円	254万円
通所型介護相当サービス	4.5億円	5.0億円	5.4億円
通所型サービスA	0.9億円	0.9億円	1.0億円
通所型サービスC	1,144万円	1,336万円	1,708万円
介護予防ケアマネジメント	1.1億円	1.1億円	1.3億円
介護予防普及啓発事業	296万円	515万円	579万円
地域介護予防活動支援事業	8,629万円	9,253万円	1億177万円
一般介護予防事業評価事業	0円	704万円	440万円
地域リハビリテーション活動支援事業	104万円	299万円	383万円
上記以外の 介護予防・日常生活支援総合事業	669万円	730万円	592万円

#### ■2 包括的支援事業費

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
地域包括支援センターの運営	6億1,950万円	6億2,860万円	6億3,454万円
在宅医療・介護連携推進事業	1,266万円	1,265万円	1,266万円
生活支援体制整備事業	7,472万円	7,640万円	7,979万円
認知症初期集中支援推進事業	535万円	723万円	976万円
認知症地域支援・ケア向上事業	498万円	503万円	515万円
認知症サポーター活動促進・ 地域づくり推進事業	0円	368万円	403万円

#### ■3 任意事業費

	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(見込)
介護給付等適正化事業	2,219万円	2,367万円	2,395万円
家族介護支援事業	1,258万円	1,272万円	1,670万円
福祉用具・住宅改修支援事業	207万円	212万円	227万円
地域自立生活支援事業	1,903万円	1,855万円	2,470万円
介護サービス相談員派遣等事業	81万円	126万円	328万円

(2)第9期計画の介護給付等対象サービスの種類ごとの量および地域支援事業の量

① 介護給付費

■1 居宅サービス

回数・利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
訪問介護	回	996,941	1,006,530	1,056,180	1,093,409	1,375,636
	人	41,731	42,132	43,764	45,144	55,404
訪問入浴介護	回	18,545	18,802	19,504	19,727	23,701
	人	3,823	3,876	4,020	4,068	4,872
訪問看護	回	382,365	390,814	410,274	427,584	525,566
	人	36,337	37,140	38,412	39,480	48,372
訪問リハビリテーション	回	33,661	39,709	44,471	49,343	59,887
	人	2,716	3,204	3,492	3,780	4,584
居宅療養管理指導	人	63,173	64,236	68,628	72,504	89,820
通所介護	回	502,511	517,806	550,483	581,935	707,629
	人	52,323	53,916	57,084	60,144	72,900
通所リハビリテーション	回	48,512	48,619	50,488	52,276	63,245
	人	7,232	7,248	7,440	7,620	9,216
短期入所生活介護	回	96,401	98,236	101,320	103,639	152,419
	人	11,976	12,204	12,552	12,816	15,840
短期入所療養介護	回	3,384	3,410	3,488	3,647	4,447
	人	512	516	528	552	672
福祉用具貸与	人	80,567	80,820	84,816	88,404	107,508
特定福祉用具購入	人	1,293	1,368	1,404	1,440	1,776
住宅改修	人	716	756	804	840	984
特定施設入居者生活介護	人	17,792	18,732	19,416	20,052	28,800

■2 地域密着型サービス

回数・利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人	920	1,080	1,248	1,404	1,740
夜間対応型訪問介護	人	72	72	72	72	72
地域密着型通所介護	回	152,786	158,162	168,890	179,630	212,556
	人	17,991	18,624	19,800	20,988	24,876
認知症対応型通所介護	回	58,800	60,895	62,778	64,063	79,879
	人	5,585	5,784	5,964	6,084	7,584
小規模多機能型居宅介護	人	1,252	1,356	1,416	1,488	1,848
認知症対応型共同生活介護	人	4,995	5,040	5,256	5,904	8,484
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人	240	240	240	240	240
看護小規模多機能型居宅介護	人	625	720	780	852	1,080

■3 施設サービス

利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護老人福祉施設	人	26,246	27,252	28,200	29,220	39,864
介護老人保健施設	人	7,786	8,040	8,316	8,700	13,824
介護医療院	人	1,399	1,500	1,524	1,572	2,340
介護療養型医療施設	人	0	—	—	—	—

■4 居宅介護支援

利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
居宅介護支援	人	118,999	119,004	122,868	126,204	153,672

～ 慢性期療養病床の介護保険施設等への転換に伴う追加的需要 ～

国が進める医療と介護の一体的な改革により、2025年度までに慢性期の療養病床を介護保険施設等へ転換していくことに伴い、介護保険サービスに追加的需要が発生します。市では、この追加的需要について、東京都の地域医療構想との整合性を図り、下記のとおり見込んでいます。

介護保険施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院)	27人
在宅療養(訪問介護、訪問看護)	52人
合計	79人

## ② 予防給付費

### ■1 介護予防サービス

回数・利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護予防訪問入浴介護	回	32	96	96	96	96
	人	12	36	36	36	36
介護予防訪問看護	回	33,357	35,045	36,302	37,717	43,942
	人	4,980	5,232	5,424	5,640	6,552
介護予防訪問リハビリテーション	回	2,893	2,914	2,952	3,252	3,641
	人	274	276	276	300	336
介護予防居宅療養管理指導	人	3,917	4,152	4,320	4,512	5,208
介護予防通所リハビリテーション	人	2,910	3,204	3,348	3,516	4,044
介護予防短期入所生活介護	回	1,035	1,146	1,207	1,256	1,363
	人	195	216	216	216	252
介護予防短期入所療養介護	回	0	0	0	0	0
	人	0	0	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	人	19,156	20,652	22,860	24,468	37,428
特定介護予防福祉用具購入	人	330	348	360	372	420
介護予防住宅改修	人	497	504	516	528	612
介護予防特定施設入居者生活介護	人	1,743	1,824	1,860	1,896	2,172

### ■2 地域密着型介護予防サービス

利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護予防認知症対応型通所介護	人	48	48	48	48	48
介護予防小規模多機能型居宅介護	人	34	48	48	48	48
介護予防認知症対応型共同生活介護	人	17	36	36	36	36

### ■3 介護予防支援

利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護予防支援	人	23,999	25,332	26,904	28,584	33,108

## ③ 地域支援事業費

### ■1 介護予防・日常生活支援総合事業費

利用者数	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
訪問型介護相当サービス	人	8,344	9,456	10,308	11,172	34,476
訪問型サービスA	人	3,320	4,152	4,524	4,896	14,796
訪問型サービスC	人	86	174	174	174	174
通所型介護相当サービス	人	22,590	22,872	24,924	27,024	83,868
通所型サービスA	人	5,177	5,316	5,796	6,276	19,116
通所型サービスC	人	86	174	174	174	174
介護予防ケアマネジメント	人	23,603	26,988	29,412	31,872	98,124

### ■2 包括的支援事業費

	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
地域包括支援センターの運営	ヶ所	13	13	13	13	13
在宅医療・介護連携推進事業	回	3	3	3	3	3
生活支援体制整備事業	人	13	13	13	13	13
認知症初期集中支援推進事業	回	96	96	96	96	96
認知症地域支援・ケア向上事業	ヶ所	22	28	34	40	40
認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	人	1	1	1	1	1

- ※ 地域包括支援センターの運営 : 地域包括支援センター設置ヶ所数
- ※ 在宅医療・介護連携推進事業 : 町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会開催回数
- ※ 生活支援体制整備事業 : 生活支援コーディネーター人数
- ※ 認知症初期集中支援推進事業 : 認知症初期集中支援チーム訪問回数
- ※ 認知症地域支援・ケア向上事業 : 市内のDカフェ開催ヶ所数
- ※ 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業 : チームオレンジコーディネーター人数

■3 任意事業費

	単位	第8期	第9期			2040年度
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
任意事業管理事務	回	0	1	1	1	1
介護給付等適正化事業	回	5	5	5	5	5
家族介護支援事業	人	1,234	1,276	1,319	1,364	2,178
福祉用具・住宅改修支援事業	件	180	190	200	210	315
地域自立生活支援事業	件	10	10	10	10	10
介護サービス相談員派遣等事業	施設	25	36	36	36	36

- ※ 任意事業管理事務 : 介護予防ケアマネジメント研修会実施回数
- ※ 介護給付等適正化事業 : 認定調査員新任研修の開催回数
- ※ 家族介護支援事業 : 在宅高齢者紙おむつ支給事業の支給人数
- ※ 福祉用具・住宅改修支援事業 : 住宅改修・福祉用具アドバイザーの派遣件数
- ※ 地域自立生活支援事業 : 緊急事務管理の件数
- ※ 介護サービス相談員派遣等事業 : 介護サービス相談員の訪問施設数

(3)第9期計画の総事業費の内訳

① 介護給付費

単位:千円

	第8期	第9期			2040年度
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
居宅サービス	16,525,657	16,988,800	17,872,702	18,627,106	24,012,902
訪問介護	3,241,611	3,254,657	3,418,453	3,538,091	4,447,812
訪問入浴介護	250,979	254,882	264,756	267,759	321,880
訪問看護	1,696,779	1,769,574	1,860,278	1,937,501	2,387,913
訪問リハビリテーション	108,250	121,326	136,000	150,865	183,100
居宅療養管理指導	913,860	943,055	1,008,521	1,064,647	1,321,362
通所介護	3,973,703	4,095,648	4,373,872	4,631,756	5,666,000
通所リハビリテーション	406,873	416,345	434,214	450,336	547,343
短期入所生活介護	931,638	933,707	964,988	986,841	1,454,027
短期入所療養介護	41,116	42,091	43,210	45,157	55,218
福祉用具貸与	1,127,954	1,130,531	1,185,957	1,231,984	1,510,666
特定福祉用具購入	41,852	47,582	49,090	50,272	62,623
住宅改修	78,825	89,184	94,839	98,896	116,303
特定施設入居者生活介護	3,712,217	3,890,218	4,038,524	4,173,001	5,938,655
地域密着型サービス	4,002,866	4,163,837	4,399,755	4,741,449	6,125,267
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	168,001	180,924	210,089	235,536	296,849
夜間対応型訪問介護	3,474	3,540	3,544	3,544	3,544
地域密着型通所介護	1,163,222	1,264,004	1,356,065	1,444,227	1,700,961
認知症対応型通所介護	760,085	767,274	792,355	808,542	1,012,176
小規模多機能型居宅介護	263,384	272,374	283,053	295,224	373,279
認知症対応型共同生活介護	1,402,553	1,414,381	1,475,969	1,656,824	2,379,780
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設	81,126	81,486	81,589	81,589	81,589
看護小規模多機能型居宅介護	161,021	179,854	197,091	215,963	277,089
施設サービス	10,434,141	10,660,779	11,035,802	11,456,258	16,285,160
介護老人福祉施設	7,462,136	7,633,005	7,908,885	8,195,190	11,186,162
介護老人保健施設	2,395,101	2,435,163	2,523,988	2,639,004	4,172,614
介護医療院	576,904	592,611	602,929	622,064	926,384
介護療養型医療施設	0	—	—	—	—
居宅介護支援	1,852,346	1,901,809	1,966,986	2,019,898	2,466,690
介護給付費の合計	32,815,010	33,715,225	35,275,245	36,844,711	48,890,019

## ② 予防給付費

単位:千円

	第8期	第9期			2040年度
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護予防サービス	590,942	632,270	661,634	689,223	844,436
介護予防訪問入浴介護	528	904	905	905	905
介護予防訪問看護	135,263	141,012	146,264	151,972	177,021
介護予防訪問リハビリテーション	8,250	8,354	8,474	9,333	10,451
介護予防居宅療養管理指導	52,127	55,732	58,060	60,641	69,993
介護予防通所リハビリテーション	89,843	97,441	102,058	107,104	123,977
介護予防短期入所生活介護	8,272	8,632	9,088	9,452	10,249
介護予防短期入所療養介護	0	0	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	102,546	109,971	121,766	130,075	198,679
特定介護予防福祉用具購入	9,118	11,607	11,998	12,407	14,006
介護予防住宅改修	64,590	69,398	71,007	72,689	84,169
介護予防特定施設入居者生活介護	120,405	129,219	132,014	134,645	154,986
地域密着型介護予防サービス	14,845	15,833	15,854	15,854	15,854
介護予防認知症対応型通所介護	3,003	3,051	3,055	3,055	3,055
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,355	3,413	3,418	3,418	3,418
介護予防認知症対応型共同生活介護	8,487	9,369	9,381	9,381	9,381
介護予防支援	122,149	131,191	139,506	148,215	171,685
予防給付費の合計	727,936	779,294	816,994	853,292	1,031,975

## ③ その他経費

単位:千円

	第8期	第9期			2040年度
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
特定入所者介護(予防)サービス費	562,320	573,554	593,546	615,615	866,167
高額介護(予防)サービス費	1,012,876	1,053,489	1,084,630	1,134,006	1,510,263
高額医療合算介護(予防)サービス費	170,643	185,918	191,072	200,051	266,428
算定対象審査支払手数料	39,629	40,448	42,442	44,285	55,437
その他経費の合計	1,785,468	1,853,409	1,911,690	1,993,957	2,698,295

## ④ 地域支援事業費

単位:千円

	第8期	第9期			2040年度
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
介護予防・日常生活支援総合事業費	1,123,572	1,221,159	1,319,863	1,413,583	1,605,788
訪問型介護相当サービス	154,229	162,606	177,257	192,114	221,416
訪問型サービスA	57,044	57,556	62,712	67,869	78,349
訪問型サービスC	2,537	5,251	5,251	5,251	5,251
通所型介護相当サービス	539,643	585,867	638,429	692,220	797,959
通所型サービスA	102,743	105,007	114,489	123,970	142,933
通所型サービスC	17,078	28,639	28,639	28,639	28,639
介護予防ケアマネジメント	128,589	135,183	147,325	159,647	184,051
介護予防普及啓発事業	5,793	6,301	6,302	6,302	6,302
地域介護予防活動支援事業	101,769	117,506	117,610	117,610	117,610
一般介護予防事業評価事業	4,396	3,000	7,000	4,500	7,000
地域リハビリテーション活動支援事業	3,830	7,554	7,554	7,554	7,554
上記以外の介護予防・日常生活支援総合事業	5,921	6,689	7,295	7,907	8,724
包括的支援事業費	745,926	751,451	791,131	802,531	884,245
地域包括支援センターの運営	634,540	634,953	669,940	681,340	761,140
在宅医療・介護連携推進事業	12,659	18,784	18,784	18,784	18,784
生活支援体制整備事業	79,788	79,159	79,159	79,159	79,159
認知症初期集中支援推進事業	9,757	9,757	9,757	9,757	9,757
認知症地域支援・ケア向上事業	5,153	3,569	8,262	8,262	10,176
認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	4,029	5,229	5,229	5,229	5,229
任意事業費	70,897	73,548	74,787	76,365	93,103
任意事業管理事務	0	144	144	144	144
介護給付等適正化事業	23,945	24,792	25,307	25,822	25,822
家族介護支援事業	16,703	17,136	17,566	18,009	25,804
福祉用具・住宅改修支援事業	2,265	2,927	3,000	3,132	3,816
地域自立生活支援事業	24,702	23,185	23,662	24,150	32,409
介護サービス相談員派遣等事業	3,282	5,364	5,108	5,108	5,108
地域支援事業費の合計	1,940,395	2,046,158	2,185,781	2,292,479	2,583,136

## ⑤ 総事業費

単位:千円

	第8期	第9期			2040年度
	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
総事業費	37,268,809	38,394,086	40,189,710	41,984,439	55,203,425
標準給付費	35,328,414	36,347,928	38,003,929	39,691,960	52,620,289
総給付費	33,542,946	34,494,519	36,092,239	37,698,003	49,921,994
介護給付費	32,815,010	33,715,225	35,275,245	36,844,711	48,890,019
予防給付費	727,936	779,294	816,994	853,292	1,031,975
その他経費	1,785,468	1,853,409	1,911,690	1,993,957	2,698,295
地域支援事業費	1,940,395	2,046,158	2,185,781	2,292,479	2,583,136
介護予防・日常生活支援総合事業費	1,123,572	1,221,159	1,319,863	1,413,583	1,605,788
包括的支援事業費	745,926	751,451	791,131	802,531	884,245
任意事業費	70,897	73,548	74,787	76,365	93,103

## (4)リハビリテーションサービスに関するデータ分析

リハビリテーションサービスの提供は、「介護老人保健施設」、「通所リハビリテーション」、「訪問リハビリテーション」で行われています。

認定者 1 万人あたりのリハビリテーションサービス提供事業所数は、いずれのサービスも都内平均及び全国平均を下回っています。

また、認定者の利用率についても同様に、都内平均及び全国平均を下回っています。

各サービスの平均稼働率は、「介護老人保健施設」は 90.3%と高い一方、「通所リハビリテーション」は 65.8%と低調となっています。

以上から、リハビリテーションサービスの利用率を上昇させることを目標とし、都内平均及び全国平均に比べて、町田市の利用率が低調である原因の究明及びその解消に努めます。

### リハビリテーションサービス提供事業所数(認定者1万人あたり)(2022年)

	町田市	都内平均	全国平均
介護老人保健施設	2.60	3.20	6.22
通所リハビリテーション	7.37	6.45	12.20
訪問リハビリテーション	4.34	6.46	8.54

出典

○地域包括ケア「見える化」システム（厚生労働省「介護保険総合データベース」及び厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報より）

### リハビリテーションサービス利用率

単位:%

	町田市			都内平均			全国平均		
	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年
介護老人保健施設	2.83	2.81	2.70	3.55	3.44	3.34	5.26	5.14	5.05
通所リハビリテーション	3.45	3.65	3.62	4.70	4.70	4.72	8.64	8.57	8.50
訪問リハビリテーション	0.75	0.84	0.92	1.56	1.67	1.67	1.80	1.93	2.01

出典

○地域包括ケア「見える化」システム（厚生労働省「介護保険総合データベース」及び厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報より）

### リハビリテーションサービス稼働率

	稼働率(%)
介護老人保健施設	90.3
通所リハビリテーション	65.8

出典

○介護老人保健施設:町田市介護老人保健施設入所状況調査(2023年10月実施)

○通所リハビリテーション:高齢者の福祉や介護に関する調査(事業所調査)(2022年度実施)

(5)調整済み認定率・受給率・受給者1人あたり給付月額(地域差分析)

【図7-1】を見ると、町田市の調整済み認定率\*は、全国・南多摩圏域\*平均と比較すると高く、東京都平均と比較すると低くなっています。また、町田市の受給率と受給者1人あたりの給付月額は、全国・東京都平均と比較すると低く、南多摩圏域平均と比較すると高くなっています。

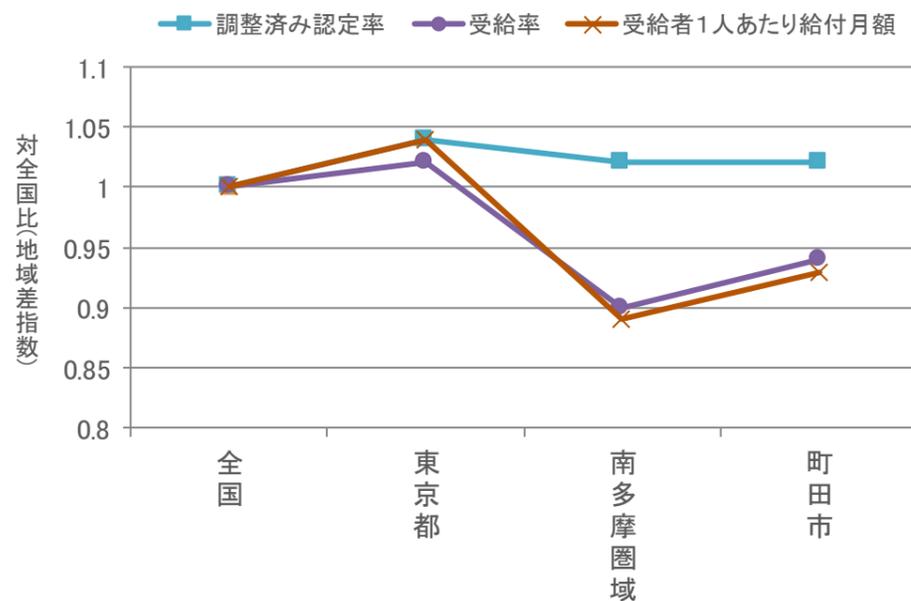
一方、【図7-2】において、町田市は、調整済み認定率・受給率・受給者1人あたり給付月額のいずれも、全国との差は0.1未満となっています。また、他の地域と比較しても、大きな差はありません。

今後も、他の地域と比較しつつ分析を行い、町田市における保険給付等の動向やその特徴の把握に努めます。また、「町田市介護給付適正化計画(2024年度～2026年度)」を推進することで、地域の実情に応じ、効果的・効率的に介護給付の適正化を図ります。

【図7-1】調整済み認定率、受給率、受給者1人あたり給付月額(2021年)

	全国	東京都	南多摩圏域	町田市
調整済み認定率	18.9%	19.7%	19.2%	19.3%
受給率(施設サービス)	2.8%	2.4%	2.4%	2.5%
受給率(居住系サービス)	1.4%	2.0%	1.5%	1.7%
受給率(在宅サービス)	10.5%	10.6%	9.6%	9.9%
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	119,152円	124,059円	114,129円	116,883円

【図7-2】地域差指数(調整済み認定率・受給率・受給者1人あたり給付月額)(2021年)



※ 「地域差指数」とは、各対象地域の数値を全国の数値で除した数値、つまり、全国を1とした場合の各対象地域との差を表したものです。

(6)前プランにおける基本目標・基本施策の評価指標中間報告結果(※1)

基本目標		成果指標	現状値 (2019年度)	目標 (2025年度)	中間確認 (2023年度)	指標の説明	
I	地域とつながり、いきいきと暮らしている	75歳～79歳の介護保険認定率	13.0%	↘	12.6%	75歳～79歳の第1号被保険者数に占める要介護・要支援認定者数の割合	
基本施策	1 地域活躍と生きがい・健康づくりの推進	地域活動参加率	前期: 71.0% 後期: 58.8%	↗	前期: 70.5% 後期: 56.6%	「健康とくらしの調査」において、何らかの地域活動に月1回以上参加の一般高齢者の割合	
	2 地域ネットワークの充実	高齢者支援センターを困りごとの相談先としている方の割合	10.9%	↗	11.2%	「健康とくらしの調査」において、高齢者支援センターを困りごとの相談先としている一般高齢者の割合	
II	支援が必要になっても、支え合いにより住み慣れた地域で生活できている	在宅維持率	78.2%	↗	83.7%	在宅サービス(※2)受給者のうち、1年後も在宅サービスを受給している人の割合	
基本施策	3 日常生活支援の推進	日常生活や健康のために必要なことが、行政・民間サービスにより提供されていると思う方の割合	45.8%	↗	41.6%	「健康とくらしの調査」において、日常生活や健康のために必要なことが、行政や民間のサービスによって概ね提供されていると思う方の割合	
	4 認知症とともに生きるまちづくりの推進	認知症になっても身近な人の助けを借りながら自宅で生活を続けたいと思う方の割合	52.3%	↗	54.2%	「健康とくらしの調査」において、認知症になった時に「身近な人の助けを借りながら自宅で生活を続けたいと思う」、または「やや思う」と回答した方の割合	
	5 在宅療養を支える医療・介護連携の推進	在宅療養について希望するし実現可能だと思う方の割合	28.3%	↗	31.7%	「健康とくらしの調査」において、在宅療養について「希望するし実現可能だと思う」と回答した一般高齢者の割合	
	6 家族介護者の支援と高齢者の権利擁護	家族介護による家族の精神的・肉体的負担に不安を感じる方の割合	64.4%	↘	62.0%	「市民ニーズ調査(高齢者の福祉や介護に関する調査)」で、在宅療養における家族の負担(肉体的・精神的)に不安を感じている要介護1～5の方の割合	
	III	よりよい介護サービスを安心して利用し続けることができる	要介護重度認定率	6.3%	↘	6.3%	地域包括ケア「見える化」システムの「調整済み重度認定率」(第1号被保険者数に占める要介護3～5認定者数の割合)
	基本施策	7 住まいの選択肢の充実とサービス基盤・人的基盤の整備	介護職員離職率	18.8%	↘	15.0%	「介護保険事業所介護職員雇用動向調査」(町田市介護人材開発センター)における介護職員離職率
8 介護保険サービスの効率的な提供と品質向上		介護保険サービス満足度	60.0%	↗	参考値(※3) 50.7%	「町田市市民意識調査」における「介護保険サービスに対する満足度」(満足している/やや満足している)の割合	

※1 2023年度第1回町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会資料より

※2 有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームを除く居宅サービス。

※3 基本施策8(介護保険サービスの効率的な提供と品質向上)の成果指標(介護サービス満足度)については、算出元である「町田市市民意識調査」の設問の見直しが行われたことから、これに代わり「高齢者の福祉や介護に関する調査-市民ニーズ調査-」における類似設問の回答結果より算出している。

#### 4 町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会委員名簿

◎会長 ○職務代理

計 16 名 敬称略

	氏名	分野	所属等
1	◎ 長田 久雄	学識経験者	桜美林大学 特任教授
2	○ 金 美辰	学識経験者	大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科 教授
3	今井 幸充	学識経験者	医療法人社団 翠会 和光病院 院長
4	五十子 桂祐	保健医療関係団体代表	一般社団法人町田市医師会
5	松崎 重憲	保健医療関係団体代表	公益社団法人東京都町田市歯科医師会
6	井上 俊	保健医療関係団体代表	一般社団法人町田市薬剤師会
7	岡根 浩太郎	福祉関係団体代表	町田市高齢者支援センター連絡会
8	花岡 道悦	福祉関係団体代表	一般社団法人町田市介護サービスネットワーク
9	齋藤 秀和	福祉関係団体代表	町田市ケアマネジャー連絡会
10	渡辺 綱市	福祉関係団体代表	町田市民生委員児童委員協議会
11	叶内 昌志	福祉関係団体代表	社会福祉法人町田市社会福祉協議会
12	中村 清史	地域関係団体代表	町田市町内会自治会連合会
13	小澤 和夫	地域関係団体代表	町田市老人クラブ連合会
14	渡邊 和司	公募市民	
15	西澤 久美	公募市民	
16	内堀 章子	公募市民	

#### 5 関係会議の開催経過

##### (1) 町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会

	開催日	主な検討内容
第1回	2023年 5月10日	○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」策定スケジュールについて ○「町田市いきいき長寿プラン 21-23」の 2022 年度進捗状況評価について ○「町田市いきいき長寿プラン 21-23」に掲載した成果指標の中間報告について ○地域ケア会議からの課題抽出について ○町田市の高齢化等の状況について
第2回	7月26日	○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」素案について ○いきいきプロジェクトについて
第3回	8月21日	○いきいきプロジェクトについて ○「町田市いきいき長寿プラン 21-23」における 2022 年度の介護保険事業の総事業費等について ○第 9 期(2024 年度～2026 年度)介護保険料の基準額について
第4回	9月27日	○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」における介護施設等の整備について ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」素案について
第5回	11月6日	○「町田市いきいき長寿プラン 21-23」の進捗評価について ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」素案について ○パブリックコメントの実施について
第6回	2024年 2月13日	○パブリックコメントの実施結果について ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」答申案について

### (2) 町田市地域包括支援センター運営協議会

	開催日	主な検討内容
第1回	2023年 6月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2023年度地域包括支援センター重点事業計画書について</li> <li>○地域包括支援センターのあり方(センター業務)の検討の実施について</li> <li>○介護予防給付に係るマネジメント業務の新規委託事業所について</li> <li>○2023年度地域包括支援センター運営事業評価について</li> </ul>
第2回	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2022年度地域包括支援センター決算報告について</li> <li>○全国統一評価指標による地域包括支援センターの事業評価について</li> <li>○地域包括支援センターのあり方(センター業務)の検討の実施報告について</li> <li>○介護予防給付に係るマネジメント業務の新規委託事業所について</li> <li>○成瀬あんしん相談室の事業所の移転について</li> </ul>
第3回	2024年 3月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2023年度町田市地域包括支援センター事業報告について</li> <li>○介護予防給付に係るマネジメント業務の新規委託事業所について</li> <li>○2023年度町田市地域包括支援センター事業評価について</li> <li>○2023年度町田市地域包括支援センター収支予算について</li> <li>○2024年度町田市地域包括支援センター運営業務委託仕様書(案)について</li> <li>○町田市地域包括支援センター運営方針(案)について</li> <li>○野津田あんしん相談室の事業所の移転について</li> <li>○町田市地域包括支援センター運営事業者の候補選定について</li> </ul>

### (3) 町田市認知症施策推進協議会

	開催日	主な検討内容
第1回	2023年 7月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2022年度町田市認知症施策実績について</li> <li>○2023年度町田市認知症施策に係る計画について</li> <li>○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」の策定について</li> <li>○認知症の人やその家族の視点を重視した取組の推進について</li> <li>○認知症の人の家族等を対象にした施策について</li> </ul>
第2回	2024年 2月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2023年度町田市認知症施策の実績について</li> <li>○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」における認知症施策について</li> <li>○2024年度町田市認知症施策に係る年間計画(案)について</li> <li>○2024年度新規事業について</li> </ul>

### (4) 町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会

	開催日	主な検討内容
第1回	2023年 5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2022年度町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト活動報告</li> <li>○医療と介護の連携支援センター・2022年度実績について</li> <li>○町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト実施方針(2023年度～2025年度)について</li> <li>○医療と介護の資源マップ情報更新について</li> <li>○第19回多職種連携研修会開催報告について</li> <li>○救急医療情報キット部会について</li> <li>○町プロ多職種連携ツールアンケート集計結果の報告について</li> <li>○地域ケア推進会議について</li> <li>○患者や利用者等からのハラスメント相談窓口事業について</li> <li>○2023年度多職種連携研修会について</li> <li>○町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会設置要項の改正について</li> <li>○お家でできるトレーニング(家トレ)について</li> </ul>
第2回	10月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第20回多職種連携研修会開催結果について</li> <li>○救急医療情報キット部会の検討状況について</li> <li>○「お家でできるトレーニング(家トレ)」の状況報告について</li> <li>○町田市患者や利用者等からのハラスメント相談窓口事業の研修会実施について</li> <li>○地域ケア推進会議について</li> <li>○第21回、第22回多職種連携研修会について</li> </ul>
第3回	2024年 2月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療と介護の資源マップ情報更新のお願いについて</li> <li>○町田市患者や利用者等からのハラスメント相談窓口事業の研修会開催結果について</li> <li>○第21回多職種連携研修会の開催結果について</li> <li>○第22回多職種連携研修会の開催について</li> <li>○町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会における地域ケア会議のあり方について</li> <li>○地域ケア会議について</li> <li>○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」について</li> <li>○救急医療情報キットの見直しについて</li> <li>○町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト実施方針(2024年度～2026年度)(案)について</li> <li>○町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト10周年記念講演会の開催について</li> </ul>

(5)町田市支え合い連絡会

	開催日	主な検討内容
第1回	2024年 1月4日	○町田市支え合い連絡会の概要について ○移動販売を取り巻く町田市の状況について ○町田市における移動販売のあり方・取組み方について

(6)町田市地域密着型サービス運営委員会

	開催日	主な検討内容
第1回	2023年 7月24日	○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」策定にむけて ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」における地域密着型サービス事業所の整備の方向性について
第2回	10月10日	○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」における介護施設等の整備について ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26(素案)」について
第3回	2024年 2月29日	○「町田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例」等の一部改正について ○「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 24-26」の答申について

6 グラフデータ出典一覧

図番号	掲載ページ	出典
図 2-1	P14	2020年:町田市住民基本台帳(2020年10月1日実績) 2025年以降:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正
図 2-2	P14	【国】 国立社会保障・人口問題研究所(令和5年推計)表1-1 出生中位(死亡中位)推計(各年10月1日時点) 【都】 東京都「未来の東京」戦略 version up 2023(2023年1月公表)(各年10月1日) 【市】 2020年:町田市住民基本台帳(2020年10月1日実績) 2025年以降:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正
図 2-3	P15	2020年:町田市住民基本台帳(2020年10月1日実績) 2025年以降:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正
図 2-4	P15	2020年:町田市住民基本台帳(2020年10月1日実績) 2025年以降:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正
図 2-5	P16	2015年~2023年:町田市介護保険情報(各年10月1日) 2025年以降:町田市介護保険課による推計(各年10月1日)
図 2-6	P16	2015年度~2022年度:町田市実績値 2023年度以降:町田市介護保険課による推計
図 2-7	P16	第1期~第9期:町田市実績値 第14期:町田市介護保険課による推計
図 2-8	P17	2000年~2020年:国政調査(各年10月1日時点) 2025年~2040年:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正した数値に、国立社会保障・人口問題研究所による国の単身世帯率の推計値を乗じて算出
図 2-9	P17	2020年:町田市住民基本台帳実績値に日本医療研究開発機構 認知症研究開発事業「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」における認知症有病率を乗じて算出(10月1日時点) 2025年以降:町田市将来人口推計(2021年10月公表)を各年10月1日時点で補正した数値に日本医療研究開発機構 認知症研究開発事業「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」における認知症有病率を乗じて算出(各年10月1日時点)
図 6-1	P97	2015年度~2022年度:町田市実績値 2023年度:町田市介護保険課による推計
図 6-2	P98	2015年~2023年:「町田市住民基本台帳」「町田市介護保険情報」(各年10月1日)
図 6-3	P99	2015年~2023年:「町田市住民基本台帳」「町田市介護保険情報」(各年10月1日)
図 6-4	P100	町田市実績から算出(2023年3月実績)
図 6-5	P100	町田市実績から算出(2022年10月実績)
図 6-6	P101	[2022年度総給付費] 町田市実績から算出 [2022年10月人口] 町田市住民基本台帳(2022年10月1日実績) [2040年10月推計人口] 町田市将来人口推計(2021年10月公表)を10月1日時点で補正 【認定率】 町田市介護保険情報(2022年10月1日時点)

図番号	掲載ページ	出典
図 6-7	P102	[町田市認定率] 2015 年～2023 年:「町田市住民基本台帳」「町田市介護保険情報」(各年 10 月 1 日)から認定率を算出 [町田市以外認定率] 2015 年～2023 年:厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」(各年 10 月 1 日)から認定率を算出
図 6-8	P102	[町田市認定率] 2015 年～2023 年:「町田市住民基本台帳」「町田市介護保険情報」(各年 10 月 1 日)から認定率を算出 [町田市以外認定率] 2015 年～2023 年:厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)」(各年 10 月 1 日)から認定率を算出
図 6-9	P104	[要介護度別認定者数] 町田市将来人口推計(2021 年 10 月公表)を各年 10 月 1 日時点で補正したものから推計 [総事業費] 町田市介護保険課・高齢者支援課による推計
図 6-10	P104	[前期高齢者・後期高齢者人口] 町田市将来人口推計(2021 年 10 月公表)を各年 10 月 1 日時点で補正 [前期高齢認定者数・後期高齢認定者数] 町田市将来人口推計(2021 年 10 月公表)を各年 10 月 1 日時点で補正したものから推計
図 6-11	P108	町田市介護保険課による総事業費の推計から算出
図 6-12	P112	[高齢者人口] 町田市将来人口推計(2021 年 10 月公表)を各年 10 月 1 日時点で補正
図 6-13	P112	[要介護度別認定者数] 町田市将来人口推計(2021 年 10 月公表)を各年 10 月 1 日時点で補正したものから算出
図 6-14	P112	町田市介護保険課による推計
図 7-1	P144	[調整済み認定率] 地域包括ケア「見える化」システム (厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」より) [受給率(施設サービス・居住系サービス・在宅サービス)] 地域包括ケア「見える化」システム (厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報より) [受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)] 地域包括ケア「見える化」システム (厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報より)
図 7-2	P144	地域包括ケア「見える化」システム (厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報より)

## 7 用語解説

用語	掲載ページ	解説
<b>あ行</b>		
アイシーティー ICT	P55 ほか	「Information and Communication Technology 情報通信技術」の略語。情報処理や通信に関連する技術・産業・設備・サービス等の総称。
アイ・ステートメント	P39 ほか	目標等の文章について、「私は」を主語として表現する考え方。英国の認知症施策の目標設定のひとつとして、アイ(私)から始まる文章で表現されていたのをヒントにしている。 「16のまちだアイ・ステートメント」の欄を参照。
いいケア	P65	「いいことふくらむ地域ケア個別会議」の略称。要支援1・2、事業対象者の方を対象とした介護予防のための地域ケア個別会議であり、リハビリテーション専門職等の多職種が、多角的な視点から、アセスメント・自立支援に資する支援方法を検討する。
医療情報との突合、縦覧点検	P86 ほか	介護報酬請求等の適正化のために給付実績を活用し、定期的に介護報酬や医療情報との突合による請求内容の点検を行うこと。これにより、事業所への介護報酬等の算定基準を周知するとともに、事業者指導等の効率化を図る。
医療と介護の連携支援センター	P76 ほか	在宅医療・介護連携のさらなる推進に向けて、2020 年 4 月に開設した「在宅医療・介護連携機能強化型地域包括支援センター」の通称。特定の区域を担当せず、高齢者支援センターの後方支援や、医療職・介護職からの相談対応、在宅医療・介護連携の課題整理や必要な施策の企画調整を行う。
インセンティブ交付金	P107	高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組を積極的に行った自治体を評価し、その評価に基づいて自治体に交付される国の交付金。
<b>か行</b>		
介護給付費準備基金	P107	介護保険事業計画期間における財政の均衡を保つために設置した基金。第 1 号被保険者の保険料の剰余金を積み立て、次期計画期間の保険料の上昇抑制や保険給付費に要する費用に不足が生じた場合に活用する。
介護保険法	P9 ほか	国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とした法律。1997 年 12 月公布。2000 年 4 月施行。
介護保険料月額基準額	P16 ほか	第 1 号被保険者の介護保険料の基準となる1か月あたりの保険料額。市町村介護保険事業計画において、3 年に一度市町村ごとに決定する。第 1 号被保険者の介護保険料は、介護保険料月額基準額を基に、本人の前年所得や世帯の市民税の課税状況など、負担能力に応じて決定される。
介護予防・日常生活支援総合事業	P105 ほか	高齢者や要支援者が自立した生活を続けられるよう、地域で介護予防に取り組むことができる場を作ることや、多様な主体による生活支援を提供する体制づくりを行う事業。地域の支えあいを重視し、介護が必要になる前の段階からの、高齢者の健康維持と生活の質の向上をサポートする。
介護離職	P22 ほか	家族の介護、看護のために、退職、転職すること。

用語	掲載ページ	解説
介護療養型医療施設	P131 ほか	急性期の治療が終わり、症状は安定しているものの、長期にわたり療養が必要な方のための施設。介護体制の整った医療施設(病院)で、医療や看護等を行う。2023 年度末をもって廃止となり、介護医療院等へ転換された。
通いの場	P18 ほか	住民が主体的に運営し、介護予防やフレイル予防に資する様々な活動を通じて、参加者同士が交流をはかることができる場のこと。
給付適正化	P11 ほか	介護給付を必要とする方を適切に認定し、利用者が真に必要なとする過不足ないサービスを、事業者が適切に提供できるよう促すこと。
ケアプラン	P23 ほか	要介護者等が介護サービス等を適切に利用できるよう、心身の状況、生活環境等を勘案し、サービスの種類・内容・担当者等を定めた計画。
ケアマネジャー(介護支援専門員)	P65 ほか	要介護者等が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門的知識・技術を有し、要介護者等からの相談や心身の状況に応じて、ケアプランの作成や事業所等との連絡・調整を行う専門職。
高額医療合算介護(予防)サービス費	P132 ほか	医療保険と介護保険の自己負担額の合計が一定の上限額を超える場合、超えた部分について、保険から給付するもの。
高額介護(予防)サービス費	P132 ほか	1 か月間の介護保険サービス利用者負担額の合計が一定の上限額を超える場合、超えた部分について、保険から給付するもの。
高齢者支援センター	P32 ほか	介護保険法第 115 条の 46 に規定された地域包括支援センターのうち、特定の区域を担当するものを町田市では「高齢者支援センター」と呼んでいる。 ※「地域包括支援センター」の項目を参照。
<b>さ行</b>		
サービス付き高齢者向け住宅	P83	一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯などが、安心して住み慣れた地域で居住できるよう、バリアフリー構造等を備え、専門員による安否確認・生活相談サービスなどを提供する賃貸住宅のこと。
在宅療養	P18 ほか	住み慣れた地域で、医療と介護を受けながら生活を送ること。
算定対象審査支払手数料	P132 ほか	介護保険事業を円滑に運営するため、介護保険サービスの費用の請求に係る審査・支払を国民健康保険団体連合会へ委託しており、その手数料として支払うもの。
若年性認知症	P25	65 歳未満で認知症を発症した場合、「若年性認知症」と言う。働き盛りの世代であるため、仕事や家庭等への影響が大きくなりやすい。
住宅型有料老人ホーム	P83	見守りや、食事・掃除・洗濯等の生活援助、緊急時対応などのサービスを受けることのできる施設。介護が必要な場合は、ホームヘルパーなど外部の事業所のサービスを利用する。
<small>じゅうろく</small> 16 のまちだアイ・ステートメント	P39 ほか	「認知症とともに生きるまち」の目指すべき姿を、認知症当事者の視点で表した 16 の宣言。この宣言を関係者が共有し、まちづくりの目標としている。
生産年齢人口	P11 ほか	15 歳～64 歳の人口。
成年後見制度	P11 ほか	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分であるために法律行為における意思決定が不十分または困難な者について、その判断能力を補い保護・支援する制度。
ソーシャル・キャピタル(助け合い)得点	P32	「健康とくらしの調査」において、「あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人」「あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人」「あなたの看病や世話をしてくれる人」がいると回答した人の割合を得点化したもので、地域の助け合いの度合いを測る指標である。

用語	掲載ページ	解説
<b>た行</b>		
ダブルケア	P66 ほか	子育てと親や親族の介護が同時期に発生する状態。
団塊ジュニア世代	P11 ほか	1971 年～1974 年頃までの第二次ベビーブーム期に生まれた人を指し、人口比率の高い世代。
団塊の世代	P101 ほか	1947 年～1949 年頃までの第一次ベビーブーム期に生まれた人を指し、人口比率の高い世代。
地域ケア会議 (地域ケア個別会議、 地域ケア推進会議)	P10 (P65、 P66) ほか	地域における包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を効果的に実施するために、介護保険法第 115 条の 48 第 1 項に基づき行われる会議。医療・介護・福祉の専門職や地域関係者、警察・消防等の多職種にわたる関係者が協働し、個別ケースの支援内容の検討を通じて地域課題の把握・抽出・検討を行い、地域づくりや資源開発・政策形成等につなげる。地域ケア会議には、個別事例の検討を行う「地域ケア個別会議」と、個別事例の検討により抽出された地域に共通する課題について検討を行う「地域ケア推進会議」がある。
地域包括支援センター	P11 ほか	地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に、介護保険法第 115 条の 46 の規定により設置する機関。町田市では委託方式で 13 ヶ所に設置(2023 年 4 月現在)している。
地域密着型サービス	P82 ほか	住み慣れた地域で要介護者や要支援者の生活を支えることを目的として、2006 年の介護保険法の改正により新たに設けられたサービス。認知症対応型デイサービス、(看護)小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホーム、定期巡回・随時対応型訪問介護看護などがある。
調整交付金	P107	国から交付される交付金で、後期高齢者の比率や所得水準による市町村間の介護保険の財政力を調整するために、標準給付費の 5%を基準として交付される。交付割合が 5%を下回った場合は、不足分を第1号被保険者が負担する。
調整済み認定率	P144	認定率に大きな影響を及ぼす、「第 1 号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率のこと。
<small>ディー</small> D カフェ	P18 ほか	町田市の認知症カフェの総称。“D”は認知症を意味するDementiaの頭文字。認知症当事者、その家族と地域がつながる居場所。
<small>ディー</small> D ブックス	P72	本を活用して、認知症に関する普及啓発を行う取組み。認知症関連の書籍を集めた特設コーナーの設置や、地域の自主グループによる読書会の実施などがある。特設コーナーは、市内の図書館や民間書店、認知症疾患医療センター等に設置している。
特定入所者介護(予防)サービス費	P132 ほか	低所得者が施設サービス等を利用した際の食費・居住費が一定の上限額を超える場合、超えた部分について、保険から給付するもの。
<b>な行</b>		
日常生活圏域	P82 ほか	住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件などを勘案して定める区域のこと。介護保険法により、設定することとされている。
認知症サポーター	P32 ほか	認知症を正しく理解し、地域で認知症の人を温かく見守る人。認知症サポーター養成講座を受講することで、だれでも認知症サポーターとすることができる。

用語	掲載ページ	解説
認定調査員	P86 ほか	介護認定の申請を受けたのちに、被保険者を訪問し被保険者の心身の状況等を調査する者。
認定調査の平準化	P86	全国一律の基準に基づいて行われている認定調査において、調査結果のばらつきを少なくし、公平で適切な認定調査が行われることを目的とした取組み。
認定率	P43 ほか	介護保険の第1号被保険者に対する要介護・要支援認定者の割合。 (算出式) 要介護・要支援認定者数 ÷ 第1号被保険者
<b>は行</b>		
<small>はちまるごーまる</small> 8050問題	P66 ほか	高齢の親とその子どもの組み合わせによる生活問題。
パブリックコメント	P10	基本的な政策等の策定及び規制に関する条例等の制定等の過程においてその趣旨、目的、内容等を広く公表し、市民等からの意見等の提出を受け、提出された意見等の概要及び意見等に対する市の考え方を公表する一連の手続。
<small>ピーディーシーエー</small> PDCAサイクル	P10	計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)を繰り返すことによって、継続的な改善を図る手法のこと。
避難行動要支援者	P68 ほか	高齢者、障がい者、乳幼児、その他の特に配慮を要する者のうち災害時に自ら避難することが困難で、そのために特に支援が必要な人。
フレイル	P38 ほか	年齢とともに体や心の機能が低下し、要介護の状態に陥る危険性が高まっている状態。
平均自立期間	P32	日常生活を要介護(要介護2以上)でなく自立して暮らせる生存期間の平均値。
保健事業と介護予防の一体的な推進	P64	医療保険側の保健事業と、介護保険側の介護予防事業、かかりつけ医等による医療を組み合わせ、フレイルのおそれのある高齢者を包括的に支援していく仕組みづくりをすすめること。
<b>ま行</b>		
町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト(町プロ)	P76 ほか	市と町田市医師会が事務局となり、高齢者が安心して在宅療養を行える環境整備を推進するため、2013年にスタートしたプロジェクト。
まちだ福祉 <small>まる</small> 〇ごとサポートセンター	P66	複雑化・複合化した困りごとの相談先が分からない、またはひきこもり等で自ら声をあげることのできない方を、ご本人やご家庭のみならず、地域からの情報をもとに把握し、早期に適切な支援機関につなげる相談拠点。
町トレ	P18 ほか	誰もが身近な地域で定期的、継続的に介護予防に取り組むことができるよう、市内の理学療法士や健康運動指導士が中心となって作成した町田市オリジナルの体操。高齢者を中心に、体力に自信がある方から少し自信のない方まで、誰でも行うことができる。
南多摩圏域	P144	東京都が定める医療圏の一つで、町田市、八王子市、日野市、多摩市、稲城市で構成されている。医療圏とは、地域の医療資源を有効に活用し、効率的な医療サービスの提供を図るために設定された地域のこと。
見守り活動	P68 ほか	高齢者の異変に早期に気づき、必要な支援につなげるため、地域で互いに気かけ合う活動のこと。 町内会・自治会をはじめ、自主活動グループ等の各種団体やボランティアなど、様々な主体が取り組んでいる。

用語	掲載ページ	解説
<b>や行</b>		
ヤングケアラー	P78	本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。
要介護・要支援認定者(認定者)	P16 ほか	被保険者が介護サービスを受けるため、市町村に介護保険の認定申請をし、要介護・要支援認定を受けた者。「要介護者」は寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態の人で、「要支援者」は家事や身支度等の日常生活に支援を必要とする状態の人をいう。
要介護認定の訪問調査	P84	要介護認定を申請した人の心身の状態や介護の必要度を判断するために行われる調査。
養護老人ホーム	P70 ほか	環境上の理由や経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、老人福祉法に基づき、入所措置を行う施設。
<b>ら行</b>		
老人福祉法	P9 ほか	高齢者の心身の健康の保持や、生活の安定のため、老人の福祉を図ることを目的とした法律。1963年7月公布。1963年8月施行。
老老介護	P78	高齢者の介護を高齢者が行うこと。主に65歳以上の高齢の夫婦、親子、兄弟などがそれぞれ介護者・被介護者となるケースを指す。

## 8 介護サービスの種別

### (1) 居宅サービス

サービス名	内容
訪問介護	ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事等の介護や、日常生活上の世話をするサービス。
訪問入浴介護★	ホームヘルパー等が浴槽を積んだ入浴車で自宅を訪問し、入浴の介助をするサービス。
訪問看護★	看護職員が自宅を訪問し、療養上の世話や助言等を行うサービス。
訪問リハビリテーション★	理学療法士や作業療法士等が自宅を訪問し、リハビリテーションを行うサービス。
居宅療養管理指導★	医師や薬剤師等が自宅を訪問し、療養上の管理・指導を行うサービス。
通所介護	事業所に通い、食事・入浴等の介護サービスや生活機能向上の訓練を受けるサービス。
通所リハビリテーション★	介護老人保健施設等に通い、食事・入浴等の日常生活上の支援や、理学療法士・作業療法士等からリハビリテーションを受けるサービス。
短期入所生活介護★	介護老人福祉施設等に短期間入所し、食事・入浴等の介護サービスや生活機能維持・向上訓練を受けるサービス。
短期入所療養介護★	介護老人保健施設等に短期間入所し、医学的な管理のもとに医療・介護・機能訓練を受けるサービス。
福祉用具貸与★	身体の機能が低下し日常生活に支障がある方に、生活支援のため、車いすや特殊寝台(ベッド)等の福祉用具を貸し出すサービス。
特定福祉用具購入★	身体の機能が低下し日常生活に支障がある方が、腰掛便座や入浴補助用具等の福祉用具を購入するための費用を給付するサービス。
住宅改修★	自宅で安心して暮らすために行う手すりの取り付けや段差解消の費用を給付するサービス。
特定施設入居者生活介護★	入居している利用者に対して、入浴・排せつ・食事等の介護、その他、必要な日常生活の支援を行うサービス。

※ ★は、介護予防サービス(予防給付)があります。

### (2) 地域密着型サービス

サービス名	内容
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	日中・夜間を通じて必要に応じて随時訪問し、ホームヘルパーによる入浴、排せつ等の介護や、看護職員による療養上の世話や診療の補助等を行うサービス。
夜間対応型訪問介護	夜間を通じて定期巡回や緊急時等、必要に応じてホームヘルパーが随時訪問するサービス。
地域密着型通所介護(地域密着型デイサービス)	小規模の施設で、食事・入浴等の介護サービスや生活機能向上の訓練を行うサービス。
認知症対応型通所介護★(認知症対応型デイサービス)	認知症の方を対象に、事業所にて食事・入浴等の介護や支援、機能訓練を行うサービス。
小規模多機能型居宅介護★	小規模な住宅型の施設で、通いを中心としながら訪問、短期間の宿泊等を組み合わせて食事・入浴等の介護や支援を複合的に行うサービス。
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)★	認知症の方を対象に少人数での共同生活を中心としながら食事・入浴等の介護や支援、機能訓練を行うサービス。
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	日常生活で常に介護を必要とし、在宅生活が困難な方を対象に、小規模の施設で食事・入浴等、日常生活の介護や健康管理を行うサービス。
看護小規模多機能型居宅介護	医療ニーズの高い要介護者が住み慣れた地域で生活し続けるため、小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせ、利用者のニーズに応じた柔軟な対応を行うサービス。

※ ★は、介護予防サービス(予防給付)があります。

### (3) 施設サービス

サービス名	内容
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	日常生活で常に介護を必要とし、在宅生活が困難な方を対象とした施設。食事・入浴等、日常生活の介護や健康管理を受けることができるサービス。
介護老人保健施設	病状が安定し、在宅復帰のためのリハビリテーションに重点をおいた介護が必要な方が対象の施設。医学的な管理のもとでの介護や看護、リハビリテーションを受けることができるサービス。
介護医療院	長期にわたり療養が必要な要介護者の方に対して、「日常的な医学管理」や「看取り・ターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能とを兼ね備えたサービス。

### (4) 居宅介護支援・介護予防支援

サービス名	内容
居宅介護支援	要介護者が自宅で自立した日常生活を送れるよう、介護支援専門員がケアプランの作成や事業者との連絡・調整を行うサービス。
介護予防支援	要支援者が自宅で自立した日常生活を送れるよう、介護支援専門員や保健師等がケアプランの作成や事業者との連絡・調整を行うサービス。



---

## 町田市いきいき長寿プラン24-26

---

発行年月 2024年3月  
発行 町田市  
東京都町田市森野 2-2-22  
042-722-3111(代表)  
編集 いきいき総務課・高齢者支援課・介護保険課  
刊行物番号 23-80  
印刷 株式会社コモン計画研究所

町田市の本プランは、持続可能な開発目標(SDGs)の以下3項目の達成に貢献するものです。

